

2013 年度 事業報告書

(2013 年 4 月 1 日から 2014 年 3 月 31 日まで)

学校法人 中内学園

①建学理念及び教育の特色

【建学理念】

流通を科学的に研究教育することを通じて、世界の平和に貢献し、真に豊かな社会の実現に貢献できる人材を育成する。

【教育の特色】

「流通・マーケティング」を研究し、学ぶということが全学的に共通した教育の大前提であり、学部・学科・コースとも、それぞれの教育特性を活かした切り口で「流通・マーケティング」を学び、さらに常に動態化している第三次産業の市場や生活者の変化に適応でき、使える学問としての「実学」で学ぶことが本学の教育の特色である。

【将来に向けてのビジョン】

大学を取り巻く外部環境・内部環境の想定を超える変化の早さに対応し、本学が勝ち残るための中内学園中長期計画(N-PLAN)を、2010年度からの中長期計画である「RYUKAプラン21」において実施中の内容を包含した上で、本学開学30周年(2017年度)に向けた2012年度～2016年度の5カ年計画として策定。

これまでの教育システムを根本的に見直し、維持するものは維持し、変えるものは大胆な発想で変えることで、ベストな教育システムを構築するための投資と、それを推進する組織・制度の整備を行うことが、中内学園中長期計画(N-PLAN)における最大の目的である。

②沿革

1979(昭和54)年	5月	中内功、流通関係の大学設立構想発表
1984(昭和59)年	3月	流通科学大学(仮称)設立事業計画策定
1985(昭和60)年	6月	流通科学大学設立準備財団設立発起人総会 中内功を設立代表者に選任
1986(昭和61)年	1月	「財団法人 流通科学大学設立準備財団」認可・登記
1987(昭和62)年	12月	学校法人中内学園 寄附行為認可及び流通科学大学認可
1988(昭和63)年	1月	学校法人中内学園設立登記
1988(昭和63)年	4月	流通科学大学 商学部(流通学科/経営学科)開設
1991(平成3)年	12月	寄附行為変更認可及び情報学部設置認可
1992(平成4)年	4月	情報学部(経済情報学科/経営情報学科)開設
1993(平成5)年	12月	寄付行為変更認可及び商学部(ファイナンス学科/サービス産業学科)開設認可
1994(平成6)年	4月	商学部(ファイナンス学科/サービス産業学科)開設
1995(平成7)年	12月	寄附行為変更認可及び大学院(流通科学研究科)設置認可
1996(平成8)年	4月	大学院(流通科学研究科 修士課程)開設
1997(平成9)年	9月	中内記念館(10周年記念事業)竣工
1997(平成9)年	12月	大学院(流通科学研究科 博士課程)設置認可
1998(平成10)年	4月	大学院(流通科学研究科 博士課程)開設
2001(平成13)年	4月	サービス産業学部(観光・生活文化事業学科/医療福祉サービス学科)開設
2004(平成16)年	5月	大阪オフィス開設(大阪駅前第4ビル19階)
2005(平成17)年	3月	商学部サービス産業学科廃止
2006(平成18)年	4月	アスレチック棟(20周年記念事業)竣工
2006(平成18)年	9月	中内功記念館開設(中内記念館を改装)
2006(平成18)年	9月	流通資料館開設
2007(平成19)年	7月	講義棟6(20周年記念事業)竣工
2008(平成20)年	8月	第二クラブハウス竣工
2009(平成21)年	10月	流通科学大学野球場竣工
2010(平成22)年	4月	校歌「神戸の風は」完成
2010(平成22)年	6月	中内功記念館リニューアル
2011(平成23)年	1月	大阪オフィス移転(ハービス OSAKA オフィスタワー8階)
2011(平成23)年	4月	商学部(商学科)開設 ※商学部 流通学科、経営学科、ファイナンス学科を改組 総合政策学部(総合政策学科)開設 ※情報学部 経済情報学科、経営情報学科を改組 サービス産業学部(観光学科、サービスマネジメント)学科開設 ※サービス産業学部 観光・生活文化事業学科、医療福祉サービス学科を改組 リテール科学研究所設立
2011(平成23)年	9月	キャッシュレジスター博物館開設
2012(平成24)年	2月	第三クラブハウス竣工

③設置学校等

理事長 中内潤

流通科学大学

所在地:神戸市西区学園西町 3-1

学 長:石井淳蔵

流通科学大学大学院

所在地:神戸市西区学園西町 3-1

学 長:石井淳蔵

④役員及び教職員に関する情報

(2013.5.1 現在)

理 事	12 名	(うち学内理事)	7 名	(うち学外理事)	5 名		
監 事	3 名	(うち常勤監事)	1 名				
評議員	30 名						
教 員	113 名	(うち教授)	74 名	(うち准教授)	30 名	(うち講師)	7 名
		平均年齢(教授)	56 歳	平均年齢(准教授)	43 歳	平均年齢(講師)	39 歳
職 員	160 名	(うち正職員)	52 名				

⑥法人が関連する会社

- 1.会社名 流科サービス株式会社
- 2.事業内容 学内のコンビニエンスストア経営、情報システム管理、インターネット関連事業、自動販売機の管理等
- 3.資本金 50,000 千円(中内学園 100%出資)
- 4.従業員数等 取締役 4 名、従業員 8 名
- 5.営業状況 営業収益 63,757 千円、経常利益 698 千円(2014 年 2 月期)

なお、コンビニエンスストアは売上高ではなく、FC 契約に基づくオーナー収入を営業収益として算出

- 1.会社名 流科サービス株式会社
- 2.事業内容 学内のコンビニエンスストア経営、情報システム管理、インターネット関連事業、自動販売機の管理等
- 3.資本金 50,000 千円(中内学園 100%出資)
- 4.従業員数等 取締役 4 名、従業員 8 名
- 5.営業状況 営業収益 63,757 千円、経常利益 698 千円(2014 年 2 月期)

なお、コンビニエンスストアは売上高ではなく、FC 契約に基づくオーナー収入を営業収益として算出

- 1.会社名 流科サービス株式会社
- 2.事業内容 学内のコンビニエンスストア経営、情報システム管理、インターネット関連事業、自動販売機の管理等
- 3.資本金 50,000 千円(中内学園 100%出資)
- 4.従業員数等 取締役 4 名、従業員 8 名
- 5.営業状況 営業収益 63,757 千円、経常利益 698 千円(2014 年 2 月期)

二	事業の概要
---	-------

<大学改革>

■教育

1. 初年次の気づきプログラム

～将来の夢や目標を早期に発見させるためのカリキュラム改革～

- ・初年次教育改革についてのフレームワークを決定した。
詳細内容については 2014 年度に決定する。
- ・2014 年度教職課程について、文部科学省より認可通知。

2. アクティブラーニングの充実

～自らの課題を発見し、計画を立て、解決する力を養うための実践型・体験型プログラムの構築～

<事例紹介>

- ・神戸研究学園都市大学ゼミプレゼンテーション大会（ホテル業界からのテーマ：よい眠りをコンセプトとした「レム」を進化させよう）を開催。本学からは 22 チーム 105 名が参加。なお本学後藤ゼミ生のチームが優勝を飾った。
- ・日産自動車連携・企画プレゼンテーション大会を開催。本学からは 19 チーム 87 名が参加し、清水ゼミ生が優勝、山下ゼミ生が 2 位・3 位、東ゼミ生が特別賞を獲得した。
- ・神戸市連携・神戸産農水産物ブランド化戦略提案プレゼンテーション大会「にさんがろくプロジェクト」を実施。本学からは 13 チーム 55 名が参加し、高橋ゼミ生が『神戸産給食』で最優秀賞を受賞した。
- ・その他にも「ひょうごカフェバル」、「兵庫県加古郡稲美町活性化プロジェクト」、「神戸市バス企画」などにも参加し、一定の成果をあげた。

3. チームビルディング力を高める人材育成プログラム

～少人数型・参画型教養教育カリキュラムの構築～

- ・リテール人材育成プログラム（リテール事業コース） 8/7～10 実施 25 名参加
- ・観光人材育成プログラム（観光まちづくりコース） 8/5～10 実施 31 名参加
- ・観光人材育成プログラム（ホテル事業コース） 【前期】 9/10～13 実施 35 名参加
【後期】 2/3～6 実施 34 名参加
- ・観光人材育成プログラム（旅行事業コース） 2/7・8・10・11 実施 26 名参加

■入試

1. 入学結果

- ・2015 年度新学部学科コースにおけるアドミッション・ポリシーを策定した。
- ・オープンキャンパス来場者数 2,063 名（前年度 2,146 名）
- ・志願者数 1,706 名（前年度 1,784 名）、入学者数 780 名（前年度 761 名）

2. 広報戦略の確立と実施

- ・新聞雑誌掲載記事件数 378 件（前年度比 102%）
- ・本学公式フェイスブックページの「いいね！」件数 1,103 件（前年比 129%）
- ・「リテール」を切り口とした流科大ファンブック、角川マガジンス社と提携した流科大ウォーカーを刊行し、オープンキャンパス来場者等への対面広報機会において PR を実施した。
- ・マスコミへのプレスリリースを定期的に発信し、報道機関の取材へ繋がった。

■学生生活

1. 課外活動活性化のための支援制度再構築

- ・公認クラブ加入者は学生全体の 43%（前年度比 105%）
- ・主なクラブ実績
 - ＜硬式野球部＞阪神大学野球連盟 2 部西リーグ準優勝 ＜軟式野球部＞1 部昇格、西日本大会出場
 - ＜男子ゴルフ部＞2 部昇格、＜女子バレーボール部＞3 部 3 位、
 - ＜男子バスケットボール部＞関西学生連盟 1 部、西日本選手権ベスト 8、
 - ＜少林寺拳法部＞世界大会出場 2 名
- ・クラブ昇格を目指すサークルの設立（女子ゴルフ、男子ハンドボール、女子ラグビーなど）

2. ルール・マナー、規律性を身につけるための仕組みづくり

- ・クラブ及びボランティア学生によるクリーンキャンペーン（校内及び近隣清掃活動）を年間通じて実施した。
- ・2014 年 4 月の全面禁煙に向けて、キャンパス全面禁煙の掲示板を学内各所へ設置し学生への告知を徹底するなど、学生の喫煙率低下に向けた取り組みを実施した。

■キャリア開発（就職活動サポート）

1. 学生が自らの「個性」や「売り」を認識するためのキャリア支援制度再構築

- ・就職率 98.2%（就職決定者÷就職希望者）（前年度 97.5%）
 - 84.3%（就職決定者÷（卒業者数－進学者数））※留学生を除く
 - 81.0%（就職決定者÷（卒業者数－進学者数））（前年度 79.4%）
- ・4 月以降 150 社以上に協力頂き 4 年生対象学内企業説明会を実施し、延べ約 1000 名が参加した。（参加率 20%増）
- ・12 月以降 180 社以上に協力頂き 3 年生対象学内企業説明会を実施し、延べ約 4,000 名が参加した。（企業数 20%増）
- ・キャリア科目受講者にインターンシップ先企業を紹介し、約 140 名が参加した。
- ・8 月にキャリア探検隊を継続実施し 75 名の学生が企業訪問し、業界研究を実施した。（訪問先：製造業、卸売業、金融業、小売業等）（前年度 34 名）
 - ※キャリア探検隊…人気企業への就職を目指すために、実際の業務現場を訪問し理解を深めるプログラム
- ・希望進路等の把握のため、10 月～1 月にかけて就職希望者の 70%以上の学生と個人面談を実施した。

- ・父母懇談会でご父母を対象とした個別就職相談会を実施した。(年4回)

2. 特定の資格や職業を目指すカリキュラムの構築

- ・資格講座受講者数約 800 名弱、資格受験者数約 650 名
- ・1～3 年生対象に公務員講座を実施。1 年生 60 名、2 年生 15 名、3 年生 15 名が受講した。

<組織力・経営力強化>

■意思決定プロセス

1. 理事会のリーダーシップの強化および中内学園中長期計画（N-PLAN）の法人・大学全体での共有徹底

- ・「オンリーワン・ナンバーワン施策（初年次教育プログラム、リテール人材育成プログラムをはじめとする教育プログラム、学生の規律性徹底）」などを重点項目とした 2014 年度事業計画について決定し、目標達成に向けた取り組みを遂行する。

■財務構造

1. 3 大経費の予算統制による財務構造の磐石化

- ・各部署配分予算を適性にコントロールし、人件費・教育研究費・管理経費の 3 大経費ともに予算内にて運用した。

■投資計画

1. 大学改革における戦略的な運用・投資計画

- ・中長期計画に基づく年度予算に従って、国債の購入や仕組み預金などによる計画的な投資を実施した。(運用原資 160 億円、総資産 376 億円)
- ・メディアセンターのパソコン等の情報機器類を最新バージョンに入れ替えた。
- ・RYUKA DINING（レストラン）1 階に女子学生専用パウダールームを設置し、奥のスペースをカフェスタイルをイメージした明るい雰囲気改装した。
- ・キャンパス内での Wi-Fi 全面接続を可能とした

<学園・大学の存在価値明確化>

■リテール科学研究所の発展

1. 日本におけるリテール分野の研究教育において本学園が第一人者となるための施策検討

- ・流通用語集作成に向け、リテール関係の各協会と意見交換会を実施した。今後は、2016 年度の完成を目指し、流通用語の選定・辞典化作業を実施。
- ・新日本スーパーマーケット協会主催のコーネル大学プログラムを本学にて開催し、学長および教員複数名が講義を実施した。

■2015 年度の学部学科コースの新設・再編（3 学部 7 学科 16 コース）

＜商学部＞

- ・経営学科
 - リテールマネジメントコース
 - 経営戦略コース
 - 会計コース
- ・マーケティング学科
 - マーケティングコース
 - 流通システムコース

＜経済学部＞

- ・経済学科
 - 現代経済コース
 - 地域まちづくりコース
- ・経済情報学科
 - 経済情報コース
 - 情報システムコース

＜人間社会学部＞

- ・人間社会学科
 - 社会システムコース
 - 生活文化コース
 - 心理コース
- ・観光学科
 - 観光事業コース
 - ホテル・ブライダルコース
- ・人間健康学科
 - 健康マネジメントコース
 - スポーツ健康コース

■海外との学術交流として SARD 第 11 回ワークショップを台湾で実施した

テーマ：小売業、サービス業の国際化、フランチャイズビジネスの可能性

参 加：40 名

参加国：アメリカ、カナダ、スペイン、チュニジア、ニュージーランド、中国、韓国、タイ、
日本の計 9 カ国が参加

内 容：上記テーマに基づき論文 18 本の研究発表と質疑応答、ディスカッションを行った。

(2) 教育研究の概要

① 教育研究上の基本となる組織に関する情報(2013.5.1現在)

流通科学大学

学部	学科	コース
商学部	商学科	リテールマネジメントコース
		流通マーケティングコース
		経営戦略コース
		オペレーションズ・マネジメントコース
		財務マネジメントコース
総合政策学部	総合政策学科	地域政策コース
		財政・金融政策コース
		情報コミュニケーションコース
		流通フロンティアコース
サービス産業学部	観光学科	
	サービスマネジメント学科	サービスマーケティングコース
		スポーツ健康マネジメントコース
		サービス心理コース
		福祉マネジメントコース

流通科学大学大学院

研究科	課程
流通科学研究科	流通科学専攻(博士前期課程)(博士後期課程)

② 教員組織及び教員数並びに教員の保有学位、業績に関する情報(2013.5.1現在)

流通科学大学

学部	学科	教員数	うち 教授数	うち 准教授数	うち 講師数	うち 博士学位 取得者数	うち 修士学位 取得者数	うち 産業界 出身者数
商学部	商学科	46	28	13	5	26	16	16
総合政策学部	総合政策学科	33	21	12	0	23	7	12
サービス産業学部	観光学科	14	11	3	0	2	8	11
	サービスマネジメント学科	20	14	4	2	6	11	12

流通科学大学大学院

研究科	教員数	うち 教授数	うち 准教授数	うち 講師数
流通科学研究科	36	30	6	0

※流通科学研究科教員については、大学と兼任

③学生に関する情報

<入学に関する基本的な方針>

- ・高校時代の成果・体験・経験、例えば「課外活動」「特技」「社会的活動や貢献」「資格取得」「プレゼンテーション力」などを活用して、大学入学後もさらにその分野を極め活躍しようと思う者、また、将来、家業の事業を継承しさらに発展を目指そうとする者や起業を目指す者など、さまざまな切り口で適性を持つ前向きな人材を、多彩な入試制度で受け入れる。
- ・高校段階の学業面で身につけておくべきことは、国語分野では幅広い話題についての文章の読解力・作成能力、英語分野では基本的な文章の読解力と、基本的な情報・考えを英語で伝える力、数学分野では基礎的な計算力や根底となる公式による論理的展開能力、社会科分野では学習した科目の基本事項の理解とその学習から得られる思考力と判断力である。

<2013年度 入学生数>

流通科学大学

学部	募集定員	入学者数
商学部	400名	427名
総合政策学部	250名	124名
サービス産業学部	250名	210名
学部計	900名	761名

流通科学大学大学院

研究科	課程	募集定員	入学者数
流通科学研究科	修士課程	20名	15名
	博士後期課程	5名	1名
大学院計		25名	16名

総合計	925名	777名
-----	------	------

<学部及び収容定員・学生数の状況(2013.5.1現在)>

流通科学大学

学部	収容定員	学生数
商学部	1,600名	1,678名
情報学部	500名	306名
総合政策学部	500名	549名
サービス産業学部	1,000名	934名
学部計	3,600名	3,467名

流通科学大学大学院

研究科	課程	収容定員	学生数
流通科学研究科	修士課程	40名	43名
	博士後期課程	15名	2名
大学院計		55名	45名

<学生数－内訳(2013.5.1現在)>

流通科学大学

学部	学科	1学年	2学年	3学年	4学年	全学年合計		
						男	女	計
商学部	(商)※	1	1			2		2
	流通学科			3	216	152	67	219
	経営学科			4	150	140	14	154
	ファイナンス学科			2	92	75	19	94
	商学科	427	395	387		988	221	1,209
	計	428	396	396	458	1,357	321	1,678
情報学部	(情)※	1				1		1
	経済情報学科			2	140	135	7	142
	経営情報学科			4	159	141	22	163
	計	1		6	299	277	29	306
総合政策学部	総合政策学科	124	191	234		476	73	549
	計	124	191	234		476	73	549
サービス産業学部	観光・生活文化事業学科			1	183	110	74	184
	医療福祉サービス学科		1		117	88	30	118
	観光学科	50	71	63		94	90	184
	サービスマネジメント学科	160	154	134		292	156	448
	計	210	226	198	300	584	350	934
学部計		763	813	834	1,057	2,694	773	3,467

※(商)、(情)について、2006年～2010年度入学生までは、2年次後期まで学科所属が決定しないカリキュラムであったため、1年次～2年次前期までは便宜上、(商)、(情)という表現を使用しています。

流通科学大学大学院

研究科	課程	1学年	2学年	3学年		全学年合計		
						男	女	計
流通科学研究科	修士課程	15	28			21	22	43
	博士後期課程	1	1			1	1	2
大学院計		16	29			22	23	45

総合計	779	842	834	1,057	2,716	796	3,512
-----	-----	-----	-----	-------	-------	-----	-------

<卒業生数・就職者数・進学者数>

流通科学大学

学部	学科	2013年度 卒業生数	卒業生数 累計	2013年度 就職者数	2013年度 進学者数
商学部	流通学科	187(9)	5,032	141	5
	経営学科	103(10)	4,235	78	2
	ファイナンス学科	66(4)	1,611	48	0
	サービス産業学科	0	815	0	0
	計	356(23)	11,693	267	7
総合政策学部		1	1	0	0
情報学部	経済情報学科	86(11)	2,637	49	1
	経営情報学科	131(12)	2,868	89	2
	計	217(23)	5,505	138	3
サービス産業学部	観光・生活文化事業学科	153(8)	1,247	116	0
	医療福祉サービス学科	93(4)	1,129	85	0
	計	246(12)	2,376	201	0
学部計		820(58)	19,575	606	10

※2013年度卒業生数のうち、()の数字は2013年度9月卒業生数

流通科学大学大学院

学位	修士課程				博士課程			
	2013年度 卒業生数	卒業生数 累計	2013年度 就職者数	2013年度 進学者数	2013年度 卒業生数	卒業生数 累計	2013年度 就職者数	2013年度 進学者数
流通科学	19(1)	242	3	0	0	11	0	0

※2013年度卒業生数のうち、()の数字は2013年度9月卒業生数

<卒業後の進路(主な就職分野)[具体的な就職先等]>
2013年度 主な内定先

※業種毎の五十音順

建設・不動産	(株)アマデラスホールディングス	
	新生ホームサービス(株)	
	住友不動産販売(株)	東証1部
	積水ハウス(株)	東証1部
	大和ハウス工業(株)	東証1部
	(株)日住サービス	東証2部
	阪神ホーム(株)	
	(株)福屋工務店	
	(株)プレサンスコーポレーション	東証2部
	吉富住宅(株)	
	(株)リブライフ	
	立建設(株)	
	(株)レオパレス21	東証1部
	アークハリマ(株)	
	(株)伊藤園	東証1部
	エスフーズ(株)	東証1部
	エム・シーシー食品(株)	
	(株)オイシス	
製造	(株)岡村製作所	東証1部
	(株)加美乃素本舗	
	菊水化学工業(株)	名証2部
	協和スチール(株)	
	極東開発工業(株)	東証1部
	(株)キンレイ	
	クリナップ(株)	東証1部
	菱村繊維(株)	
	神戸合成(株)	
	コスモ工機(株)	
	(株)小林製作所	
	(株)山陰中央新報社	
	四国コカ・コーラボトリング(株)	
	(株)神鋼エンジニアリング&メンテナンス	
	全農パールライズ西日本(株)	
	大東精機(株)	
	大和冷機工業(株)	東証1部
	辰巳化学(株)	
	つるや(株)	
	東亜レジン(株)	
	東京シャツ(株)	
	ネグロス電工(株)	
	阪神内燃機工業(株)	東証2部
	フジッコ(株)	東証1部
	フランスベッド(株)	東証1部
	(株)ベイクルーズ	
	平和(株)	
	(株)ボンパドウル	
	本部三農(株)	
	(株)三木樹脂工業	
	六菱ゴム(株)	
	森合精機(株)	
	(株)ユーハイム	
	(株)由利	
	リックス(株)	東証2部
	(株)ロック・フィールド	東証1部
	アートコーポレーション(株)	東証1部
運輸	味の素物流(株)	
	岡山県貨物運送(株)	東証2部
	(株)上組	東証1部
	近畿日本鉄道(株)	東証1部
	コイズミ物流(株)	
	国際コンテナ輸送(株)	
	コマツ物流(株)	
	(株)サカイ引越センター	東証1部
	山九(株)	東証1部
	山陽自動車運送(株)	
	神姫バス(株)	東証2部
	神鋼物流(株)	
	(株)スーパーレックス	
	センコー(株)	東証1部
	大和物流(株)	
	帝産観光バス(株)	
	トナミ運輸(株)	
	トランコム(株)	東証2部
	トレーディア(株)	東証2部
	西日本旅客鉄道(株)	東証1部
	日本コンテナ・ターミナル(株)	
	日本コンテナ輸送(株)	
	阪急電鉄(株)	東証1部
	東日本旅客鉄道(株)	東証1部
	姫路合同貨物自動車(株)	
	福山通運(株)	東証1部
	(株)ベル・エギブ	
	森本倉庫(株)	
卸売	旭食品(株)	
	デシックス販売(株)	
	亜信国際貿易(有)	
	(株)イケガミ	
	泉平(株)	

卸売	伊丹産業(株)	
	伊藤忠エネクスホームライフ関西(株)	
	イトキン(株)	
	井上定(株)	
	(株)ウェシマコーヒーフーズ	
	栄光商事(株)	
	(株)エフティコミュニケーションズ	ジャスダック
	(株)大阪めいらく	
	(株)大塚商会	東証1部
	(株)カーチスホールディングス	東証2部
	加藤産業(株)	東証1部
	(株)ガリバーインターナショナル	東証1部
	(株)京都西川	
	(株)廣記商行	
	(株)高連	東証1部
	(株)ココカラファイン	東証1部
	小林産業(株)	東証1部
	三喜商事(株)	
	(株)シティーヒル	
	(株)スズキ販売西兵庫	
	(株)スズケン	東証1部
	(株)たけでん	
	(株)チュチュアンナ	
	(株)TOKAIホールディングス	東証1部
	トーヨーグループ	東証1部
	(株)ドットウェルビー・エム・エス	
	トヨタエルアンドエフ兵庫(株)	
	(株)ナカシマ	
	(株)ナベショー	
	西日本三菱自動車販売(株)	
	(株)日伝	東証1部
	日織商工(株)	
	ネクスト・ワン(株)	
	バナソニックエイジフリーショップス(株)	
	(株)ビッキー	
	(株)平田タイル	
	(株)フォーバル	ジャスダック
	藤原産業(株)	
	フルサト工業(株)	東証1部
	松本銅機(株)	
	マンカシステムサービス(株)	
	宮野医療器(株)	
	むつみ(株)	
	ユーシーシーフーズ(株)	
	リコージャパン(株)	
	(株)菱和	
	(株)ロートレ・アモン	
小売	アークランドサカモト(株)	東証1部
	青山商事(株)	東証1部
	(株)あさひ	東証1部
	アビリティーズ・ケアネット(株)	
	アプライド(株)	ジャスダック
	イオンリテール(株)	
	イズミヤ(株)	東証1部
	伊藤ハムフードソリューション(株)	
	(株)イング	
	(株)エービーシー・マート	東証1部
	(株)SDモバイル	
	エネクスフリー(株)	
	(株)オークワ	東証1部
	大阪トヨタ自動車(株)	
	(株)カーノ	
	(株)関西ケースデンキ	
	(株)関西スーパーマーケット	東証1部
	(株)関西マツダ	
	(株)九九プラス	
	(株)キリン堂	東証1部
	(株)近畿クボタ	
	キンギレコム(株)	
	クインオートグループ	
	(株)クロスカンパニー	
	神戸トヨペット(株)	
	(株)神戸マツダ	
	コーナン商事(株)	東証1部
	(株)コスモス薬品	東証1部
	ゴダイ(株)	
	(株)コックス	ジャスダック
	(株)コメリ	東証1部
	(株)ゴルフパートナー	
	(株)ザグザグ	
	(株)サマンサタバサジャパンリミテッド	マザーズ
	(株)サンドラッグ	東証1部
	(株)山陽マルナカ	
	(株)G-7ホールディングス	東証1部
	(株)ジェイアール西日本伊勢丹	
	(株)しまむら	東証1部
	(株)ジャパンビバレッジホールディングス	
	上新電機(株)	東証1部

小売	(株) スギ薬局	東証1部
	(株) スズキ自販兵庫	東証1部
	(株) セブンイレブン・ジャパン	東証1部
	第一電子(株)	
	(株) ダイエー	東証1部
	大黒天物産(株)	東証1部
	タキヤ(株)	
	(株) ツルハホールディングス	東証1部
	テレコムサービス(株)	
	トヨタカローラ兵庫(株)	
	(株) トライアルカンパニー	
	(株) ナガタ薬品	
	(株) ナック	
	(株) ナフコ	ジャスダック
	日産プリンス兵庫販売(株)	
	日本食研(株)	
	(株) ネクスステージ	
	ネットヨタノナ神戸(株)	
	(株) ハークスレイ	東証1部
	(株) バイク王&カンパニー	東証2部
	(株) ハナデン	東証2部
	浜屋(株)	
	(株) バル	東証1部
	はるやま商事(株)	東証1部
	(株) ハローズ	ジャスダック
	姫路三菱自動車販売(株)	
	兵庫スバル自動車(株)	
	兵庫ダイハツ販売(株)	
	兵庫トヨタ自動車(株)	
	兵庫日産自動車(株)	
	兵庫三菱自動車販売(株)	
	ヒラキ(株)	東証2部
	(株) ファミリーマート	東証1部
	(株) フジ	東証1部
	ブックオフコーポレーション(株)	東証1部
	(株) プレナス	東証1部
	(株) ベベ	
	(株) ホンダカーズ兵庫	
	(株) マーケットエンタープライズ	
	(株) 松尾モーターズ	
	マックスバリュ西日本(株)	東証2部
	(株) マツモトキヨシ	東証1部
	(株) マルアイ	
	(株) マルハサ	
	(株) マルヤス	
	(株) 万代	
	(株) 三城	東証1部
	(株) ヤナセ	
	(株) ユナイテッドアローズ	東証1部
	夢展望(株)	
	(株) ヨシカメラ	
	(株) ライフコーポレーション	東証1部
	(株) リカーマウンテン	
	(株) LIXILビバ	
情報通信	(株) アイデック	
	旭情報サービス(株)	東証2部
	(株) インテックソリューションパワー	
	(株) ウイングス	ジャスダック
	NRIシステムテクノ(株)	
	(株) NSD	東証1部
	(株) キューブシステム	東証2部
	クオリカ(株)	
	クボシステム開発(株)	
	(株) さくらケーシーエス	東証2部
	新日本コンピュータマネジメント(株)	
	スターティア(株)	マザーズ
	(株) ソフトウェア・サービス	ジャスダック
	デジタル・インフォメーション・テクノロジー(株)	
	東京コンピュータサービス(株)	
	トランス・コスモス(株)	東証1部
	(株) バイオン	ジャスダック
	(株) 播磨リビング新聞社	
	(株) モバイルコム	
	リンクエイジ(株)	
金融・保険	尼崎信用金庫	
	あわじ島農業協同組合	
	イオンクレジットサービス(株)	
	SMBCフレンド証券(株)	
	岡三証券(株)	東証1部
	倉吉信用金庫	
	第一生命保険(株)	東証1部
	(株) 但馬銀行	
	丹波ささやま農業協同組合	
	但陽信用金庫	
	淡陽信用組合	
	内藤証券(株)	
	日新信用金庫	

金融・保険	日本アジア証券(株)	
	橘州信用金庫	
	姫路信用金庫	
	兵庫信用金庫	
	兵庫西農業協同組合	
	兵庫南農業協同組合	
	兵庫六甲農業協同組合	
	(株) 保険デザイン	
	ほけんの窓口グループ(株)	
	三井生命保険(株)	
	(株) みなと銀行	東証1部
	みのり農業協同組合	
	明治安田生命保険(相)	
	(株) あきんどスシロー	
	(株) エー・ビー・カンパニー	
	(株) くらこーポレーション	東証1部
	(株) 神戸ポートピアホテル	
宿泊・飲食	(株) ココスジャパン	ジャスダック
	(株) サイゼリヤ	東証1部
	(株) サンパーク	
	(株) 新神戸ホールディング	
	(株) スーパーホテル	
	(株) 大庄	東証1部
	(株) ダイヤモンドダイニング	ジャスダック
	(株) 東急リゾートサービス	
	(株) トリドール	東証1部
	(株) パサダインニング	
医療福祉	(株) ポッカリエイト	
	(株) ホテルニューアワジ	
	(株) ホロニック	
	(株) 物語コーポレーション	ジャスダック
	(株) ヨシックス	
	(福) 朝日の会	
	(福) 常園	
	(福) 海光園	
	(福) さくらえん	
	(株) ケア21	ジャスダック
	地方独立行政法人神戸市民病院機構	
	(福) 神戸福生会	
	(福) 甲有会	
	(福) ささゆり会	
	(福) 聖徳園	
	(株) スーパー・コート	
	(福) テンダー会	
	(福) 阪神福祉事業団	
サービス・その他	ファインフォレスト(株)	
	(株) ベネッセスタイルケア	
	(株) ヘルセ	
	(医社) 奉志会	
	(医社) 水澄み会	
	(福) 三幸福祉会	
	アース環境サービス(株)	
	(株) アイエスエフネット	
	(株) アウトソーシング	東証1部
	(株) アコーディア・ゴルフ	東証1部
	アデコ(株)	
	(株) イーエムシステムズ	東証2部
	117グループ	
	(株) エアー沖縄	
	英園屋(株)	
	(株) エイチ・アイ・エス	東証1部
	(株) ABC Cooking Studio	
	(株) グッドライフOS	
	広友ホールディングス(株)	
	セコム(株)	東証1部
	(一社) 全日検	
	総合警備保障(株)	東証1部
	(株) テイクアンドギヴ・ニーズ	東証1部
	東洋デック(株)	東証2部
公務	(株) トヨタレンタリース兵庫	
	(株) ナニワツーリスト	
	日本郵便(株)	
	ニッポンレンタカー阪急(株)	
	(株) 日本旅行オーエムシートラベル	
	バリューマネジメント(株)	
	兵庫県国民健康保険団体連合会	
	(株) フルキャストホールディングス	東証1部
	(株) マルハン	
	(株) 夢真ホールディングス	ジャスダック
	(株) 山崎商事	
	(株) リクルート	
	ロングライフホールディング(株)	ジャスダック
	(株) ワールドストアパートナーズ	
	小野市役所	
	警視庁	
	神戸市交通局	
	兵庫県警察本部	

④教育課程に関する情報

<授業科目及び単位数>

※大学ホームページにて公開(PDFファイルのダウンロード可)

<シラバス(講義概要)>

※大学ホームページにて公開

⑤学修の成果に係る評価及び卒業の認定に当たっての基準に関する情報

流通科学大学

学部	学科	修業 年限	必要修得 単位数	取得可能な 学位及び専攻名称
商学部	流通学科	4年	128	学士(商学)
	経営学科			学士(経営学)
	ファイナンス学科			学士(ファイナンス)
	商学科			学士(商学)
情報学部	経済情報学科			学士(経済情報)
	経営情報学科			学士(経営情報)
総合政策学部	総合政策学科			学士(総合政策)
サービス産業学部	観光・生活文化事業学科			学士(観光・生活文化事業)
	医療福祉サービス学科			学士(医療福祉サービス)
	観光学科			学士(観光)
	サービスマネジメント学科			学士(サービスマネジメント)

流通科学大学大学院

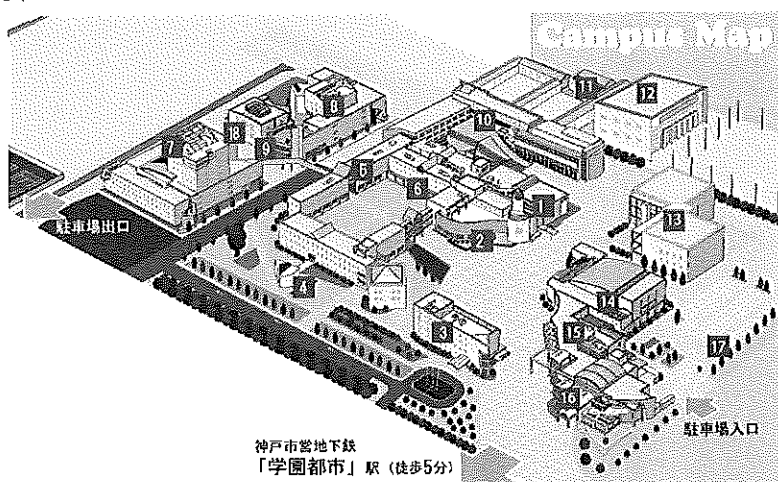
研究科	課程	修業 年限	必要修得 単位数	取得可能な 学位及び専攻名称
流通科学研究科	修士課程	2年	30	修士(流通科学)
	博士後期課程	3年	12	博士(流通科学)

⑥学習環境に関する情報

流通科学大学・流通科学大学院

キャンパス	学部・研究科	所在地	主な交通手段
流通科学大学キャンパス	商学部	神戸市西区学園西町3-1	神戸市営地下鉄 西神山手線「学園都市駅」 下車北へ徒歩5分
	情報学部		
	サービス産業学部		
	総合政策学部		
	流通科学研究科		

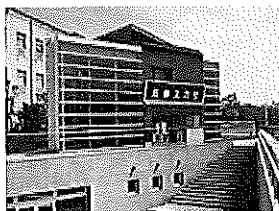
<キャンパスの概要>



- | | | |
|--------------|---------------|---------------------------------|
| 1. ベルタワー | 7. 講義棟2、研究棟2 | 13. 講義棟6
(キャリアセンター、メディアセンター) |
| 2. 附属図書館 | 8. 講義棟3、研究棟3 | 14. RYUKA HALL |
| 3. 本部棟(事務局) | 9. 大学院 | 15. ローソン流科大実習店 |
| 4. 中内功記念館 | 10. 講義棟5、研究棟5 | 16. RYUKA DINING(レストラン) |
| 5. 講義棟1、研究棟1 | 11. クラブハウス | 17. 学生専用駐車場 |
| 6. 中庭・保健室 | 12. アスレチック棟 | 18. 流通資料館 |



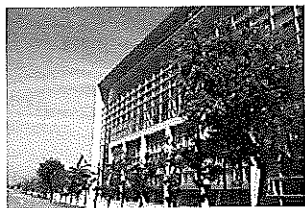
ベルタワー(1)



中内功記念館(4)



中庭・保健室(6)



アスレチック棟(12)



講義棟6(13)

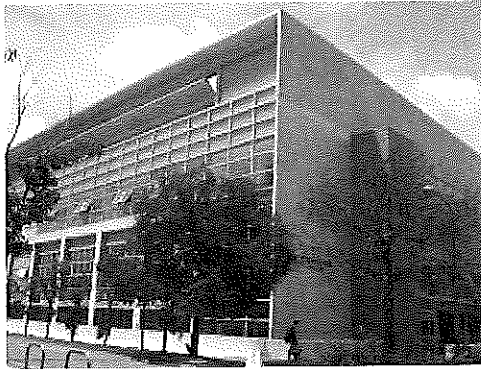


RYUKA DINING(レストラン)(16)

<運動施設の概要>

・アスレチック棟

スポーツの振興を通じて課外活動の活性化及び地域交流の推進を目指し、本学20周年記念事業の一環として建設し、2006年4月に竣工。



・流通科学大学野球場

両翼100メートル、中堅122メートル、外野に人工芝を配した野球場で、主に硬式野球部、軟式野球部などの活動に利用。



・グラウンド

北側と西側にグラウンドが2面あり、授業および体育系を中心とした課外活動団体が利用。



<課外活動の状況>

課外活動の目的: 課外活動を通して、自主性・協調性・リーダーシップを学び取り、また生涯続く友人関係のネットワークを築き上げるとともに、体力・技術・メンタルを鍛える。

クラブ・サークル加盟団体: 約30の体育会系クラブと10以上の文化会系クラブ、また体育会系50程度、文化会系20程度のサークルもあり、学園祭実行委員会など独立団体も合わせて在学生全体の63%が何らかの団体に参加している。

⑦学生納付金に関する情報

流通科学大学

項目			入学時	後期(9月)	納付額
初年度のみ	入学金		300,000円	—	300,000円
	受託徴収金	教育後援会入会金	10,000円	—	10,000円
		学生教育研究災害傷害保険料	4,140円	—	4,140円
学費	授業料		385,000円	385,000円	770,000円
	施設設備維持拡充費		50,000円	50,000円	100,000円
	教育充実費		50,000円	50,000円	100,000円
	受託徴収金	教育後援会費	42,000円	—	42,000円
合計			841,140円	485,000円	1,326,140円

2年目以降の納付金	前期(4月)	後期(9月)	納付額
	527,000円	485,000円	1,012,000円

<入学時までに必要な費用>

一次手続費用(入学金)	二次手続費用(前期授業料等)
300,000円	541,140円

入試方式によっては、合格後の入学手続をする場合、一括(入学金、前期納付金)での納付となる。

2年次編入の場合、学生教育研究災害傷害保険料は3,230円(3年間分)、3年次編入の場合は2,170円(2年間分)となる。

■サービス産業学部福祉マネジメントコースを選択した学生で、福祉施設の実習に行く場合は、2年次前期から5万円の
実験実習費が必要となる(2年次前期から2年間の計4期で合計20万円)。

■授業料等納付金は、在学中も物価上昇率、教育研究条件向上分などを勘案して改定されることがある。

■2年目以降の納付金は、前期および後期納付金。

■学生教育研究災害傷害保険料は、改定されることがある。その場合は、合格時に送付する入学手続要項で通知する。

■各締切日までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして扱う。

■いったん納入された入学金、書類などは、いかなる場合も返還しないこととする。

流通科学大学大学院

項目			納付額		納付時期
			修士課程	博士後期課程	
初年度のみ	入学金		300,000円	300,000円	入学 手続時
	受託徴収金	学生教育研究災害傷害保険料	2,170円	3,230円	
	初年度のみ 合計		302,170円	303,230円	
前期	前期授業料		320,000円	320,000円	
	前期教育充実費		50,000円	50,000円	
	受託徴収金	教育後援会費	30,000円	30,000円	
	前期納付金 合計		400,000円	400,000円	
入学時納付金 合計			702,170円	703,230円	
後期	後期授業料		320,000円	320,000円	9月1日 ～ 10月31日
	後期教育充実費		50,000円	50,000円	
後期納付金 合計			370,000円	370,000円	
2013年度 納付金合計			1,072,170円	1,073,230円	

- 本大学学部卒業後、大学院修士課程に入学する者、及び本大学院修士課程終了後博士後期課程に入学する者は、その入学金を全額免除する。
- 授業料等納付金は、在学中も物価上昇率、教育研究条件向上分などを勘案して改定されることがある。
- 学生教育研究災害傷害保険料は、改定されることがある。その場合は、合格時に送付する入学手続要項で通知する。

⑧学生支援と奨学金に関する情報

<学生支援組織>

学生支援	組織名	機能
就職支援	キャリア開発課	・個別面談・面接トレーニング ・グループワーク、グループディスカッション練習 ・OB・OG就職相談会 ・就職対策宿泊セミナー ・4年生による就職活動相談会 ・就職父母懇談会 ・キャリアリーダー・チューター制度 ・業界研究セミナー ・SPI対策講座 ・サテライトオフィス(東京・大阪)
進学支援	入試課 教務課	・大学院入試制度の紹介等
履修支援	教務課 学習支援センター	・卒業要件、単位修得状況、履修計画など学修・成績などに関する相談受付(随時) ・学修相談会(年10回程度)
生活支援(住居・アルバイト等)	学生課	・不動産会社の紹介(下宿) ・掲示板を通じてのアルバイト紹介
経済支援	学生課 アジア流通研究センター	・日本人学生・留学生・帰国生徒・大学院生対象の各種奨学金紹介
保険・衛生・メンタルヘルス等	保健室	・毎月定期的に学校医による健康相談 ・保健師による健康相談 ・カウンセラーによる悩み相談 ・怪我、体調不良の際の応急手当、病院の紹介等
その他		

<奨学金>

『一般学生対象の奨学金制度』

「成績優秀者奨学金」

(主旨)

学習の成果を称え、更なる向上を奨励するために、成績優秀な留学生、社会人入試、帰国生徒入試入学者以外の成績優秀な学部生に対し支給する。

(資格)

- ・各学年各学部の前年度取得科目の素点平均による成績上位者
- ・2～4年の各学年それぞれ7名(商学部3名、情報学部2名、総合政策学部2名、サービス産業学部2名)

(支給方法) 給付

(支給期間) 1年間

(金額) 30万円(年額)

(2013年度実績) 商学部9名、情報学部4名、総合政策学部2名、サービス産業学部6名

(備考) 留学生、社会人入試、帰国生徒入試入学者以外の学部生に限る

「下宿サポート奨学金」

(主旨)

指定校推薦入試・一般入試A方式入学試験で優秀な学生に対しそれを称え、更なる向上を促すことを目的として支給する。

(資格)

- ・入学後下宿予定の者で指定校推薦または、A方式成績上位50名

(支給方法) 給付

(支給期間) 入学時1回限り

(金額) 30万円(授業料免除)

(2013年度実績) 22名

(備考) 一般入試A方式の2日間とも対象

「S方式入試奨学金」

(主旨)

一般入試S方式入学試験で優秀な学生に対しそれを称え、更なる向上を促すことを目的として支給する。

(資格)

- ・S方式成績上位30名(1年次)
- ・一定の成績条件をクリアした者(2年次以降)

(支給方法) 給付

(支給期間) 4年間 ※毎年審査

(金額) 1年次 50万円(年額)

(2013年度実績) 17名 ※1年生実績

(備考) 2年次以降も一定の条件を満たせば継続支給

「C方式入試奨学金」

(主旨)

一般入試C方式入学試験で優秀な学生に対しそれを称え、更なる向上を促すことを目的とし支給する。

(資格)

- ・C方式成績上位30名(1年次)
- ・一定の成績条件をクリアした者(2年次以降)

(支給方法) 給付

(支給期間) 4年間 ※毎年審査

(金額) 1年次 30万円(年額)

(2013年度実績) 4名 ※1年生実績

(備考) 2年次以降も一定の条件を満たせば継続支給

「商業系特別推薦入試奨学金」(2012 年度入学生のみ)

(主旨)

商業系特別推薦入学試験で優秀な学生に対しそれを称え、更なる向上を促すことを目的とし支給する。

(資格)

- ・商業系特別成績上位 20 名(1 年次)
- ・一定の成績条件をクリアした者(2 年次以降)

(支給方法) 給付

(支給期間) 4 年間 ※毎年審査

(金額) 1 年次 30 万円(年額)

(2013 年度実績) 2 名

(備考) 2 年次以降も一定の条件を満たせば継続支給

「商業系特別推薦入試奨学金」(2013 年度入学生のみ)

(主旨)

商業系特別推薦入学試験で優秀な学生に対しそれを称え、更なる向上を促すことを目的とし支給する。

(資格)

- ・入学時に簿記会計または情報関連の資格取得者

(支給方法) 二次入学手続時の納付金から免除

(支給期間) 入学時 1 回限り

(金額) 10 万円

(2013 年度実績) 26 名

「兄弟姉妹入学奨学金」

(主旨)

本学に兄弟姉妹で同時に学ぶ学生に対し支給する。

(資格)

- ・新入生であること
- ・兄弟姉妹が流通科学大学及び大学院の在学者であること
- ・兄弟姉妹が申請時に在学をしている者

(支給方法) 給付

(支給期間) 入学時 1 回限り

(金額) 対象者 1 名に対し 10 万円

(2013 年度実績) 15 名

(備考) 兄弟姉妹が休学の者は除く

「日本学生支援機構」

(主旨)

学校教育法に規定する大学に在学する学生で、学業・人物ともに優秀であり、かつ健康で、経済的理由により修学が著しく困難である者。

(選考)

- ・第一種奨学金

特に優れた学生及び生徒で経済的理由により、著しく修学困難な者に貸与する。

- ・第二種奨学金

第一種奨学金より、ゆるやかな基準によって、選考された者に貸与する。

(支給方法) 貸与

(支給期間) 採用になった年の貸与開始から卒業までの最短修業期間

(金額)

- ・第一種奨学金

自宅通学者 3.0 万円、5.4 万円の中から選択

自宅外通学者 3.0 万円、6.4 万円の中から選択

- ・第二種奨学金 3 万、5 万、8 万、10 万、12 万の中から選択

(2013 年度実績) 第一種 249 名、第二種 1,222 名
(備考) 返還 第一種奨学金＝無利子、第二種奨学金＝上限 3%

「(財)瀧川奨学財団」

(主旨)

学業優秀、品行方正、身体強健でありながら経済的理由で修学困難な者。

(資格)・兵庫県出身者の者、または家族が県内に住んでいる者。

(支給方法) 給付

(支給期間) 4 年間

(金額) 2.5 万円(月額)

(2013 年度実績) 3 名

「(財)山村育英会奨学金」

(主旨)

大学学部に進学する志操堅固、学力優秀な者(2 年生以上)

(支給方法) 給付

(支給期間) 3 年間

(金額) 3 万円(月額)

(2013 年度実績) 2 名

「その他の奨学金」

神戸市大学奨学金[給付:月額 1 万 5 千円]

三木市教育委員会奨学金[給付:月額 9 千円]

(財)あしなが育英会奨学金[貸与:月額 4 万円]

『留学生・社会人・帰国生徒対象の奨学金制度』

「中内学園特別奨学金」

(主旨)

学業・人物ともに優秀であり、かつ経済的理由により修学が困難と認められる「留学」の資格を持つ外国人留学生及び社会人入試、帰国生徒入試で入学した者に対し支給する。

(資格)

- ・留学生、社会人入試、帰国生徒入試入学者
- ・学業・人物ともに優秀であること
- ・経済的理由により修学が困難と認められること

(支給方法) 給付

(支給期間) 1 年間 ※毎年申請

(金額) 5.3 万円(月額)

(2013 年度実績) 12 名

(備考) 規程:各学年 10 名以内

「中内学園大学院特別奨学金」

(主旨)

学業・人物ともに優秀であり、研究心が旺盛で、かつ経済的理由により修学が困難と認められる者に対し支給する。

(資格)

- ・大学院修士課程在学者及び大学院博士後期課程在学者

(支給方法) 給付

(支給期間) 1 年間 ※毎年申請

(金額) 修士課程 7.1 万円(月額) 博士後期課程 8 万円(月額)

(2013 年度実績) 18 名

(備考) 規程:修士 各学年 8 名以内 博士 各学年 2 名以内

「私費外国人留学生授業料減免」

(主旨)

学業・人物ともに優秀であり、かつ経済的理由により修学が困難と認められる「留学」の資格を持つ外国人留学生に対し免除する。

(資格)

- ・私費外国人留学生
- ・学業・人物ともに優秀であること
- ・経済的理由により修学が困難と認められること

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 1年間 ※毎年申請

(金額) 授業料の50%もしくは30%

(2013年度実績) 授業料50%減免13名、授業料30%減免224名

(備考) 財源:流通科学大学

「私費外国人留学生精勤者等授業料減免」

(主旨)

学業・人物ともに優秀である、「留学」の資格を持つ外国人留学生に対し免除する。

(資格)

- ・私費外国人留学生
- ・学業・人物ともに優秀であること

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 1年間 ※毎年申請

(金額) 授業料の50%もしくは30%

(2013年度実績) 授業料50%減免1名、授業料30%減免58名

(備考) 財源:流通科学大学

「学習奨励費」

(主旨)

学習の成果を称え、更なる向上を奨励するために、成績優秀な「留学」の資格を持つ外国人留学生に対し支給する。

(資格)

- ・留学生入試入学者
- ・学業・人物ともに優秀であること
- ・経済的理由により修学が困難と認められること

(支給方法) 給付

(支給期間) 1年間 ※毎年申請

(金額) 学部生 4.8万円(月額) 大学院生 6.5万円(月額)

(2013年度実績) 24名(うち1名半期のみ)

(備考) 財源:文部科学省

「兵庫県私費留学生奨学金」

(主旨)

学業優秀、品行方正、身体強健でありながら経済的理由で修学困難な者。

(資格)

- ・兵庫県内の大学に在学する私費外国人留学生。

(支給方法) 給付

(支給期間) 1年間 ※毎年申請

(金額) 3万円(月額)

(2013年度実績) 23名

(備考) 財源:神戸市

なお、『留学生・社会人・帰国生徒対象の奨学金制度』のうち、「学習奨励費」「ロータリー米山奨学金」「平和中島財団奨学金」「神戸菅原奨学金」については、2013年度、対象となる者がいなかった。

(3) 管理運営の概要

【ガバナンス】

「理事会」……………学校法人の業務を決し、理事の職務の執行を監督する。

「常任理事会」………理事会の決定した方針に基づき、学園運営全般に係る具体的施策の策定に関する事項、その他学園の運営に関する重要事項を決定する。

「評議員会」……………予算、事業計画、寄付行為の変更等について、理事長があらかじめ諮問。

「学長会議」……………本学の学則その他教学に関する重要な規則、本学の重要な施設設備、本学の入試制度・募集定員及び入試日程、本学学生の卒業の要件の基準、本学学生の身分・懲戒及び学生支援、本学の教育課程の編成の基準及び全学の調整に関する学長の諮問、本学の教員の採用及び昇格の全学の調整に関する学長の諮問、本学の教育研究に係る自己点検・評価及び第三者評価に関する学長の諮問、その他本学の運営に関する学長の諮問等について調査審議する。

「教授会」……………学生の入学・休学・復学・退学・再入学・留学及び除籍、学生の卒業、学生の表彰及び懲戒、学生の厚生補導、教育課程の編成に関する学長の諮問、教員の採用及び昇格に関する学長の諮問、その他本学の教育研究に関する学長の諮問等について調査審議する。

「研究科委員会」……学生の入学・休学・復学・退学・再入学・留学及び除籍、学位論文の審査及び課程修了認定、学生の表彰及び懲戒、学生の厚生補導、教育課程の編成、大学院担当教員の選考、その他大学院研究科の教育研究に関する学長の諮問等について調査審議する。

2013 年度の開催回数について

理事会	6 回	学長会議	12 回
常任理事会	0 回	教授会	48 回(商学部 16 回、総合政策学部 16 回、サービス産業学部 16 回)
評議員会	6 回	研究科委員会	9 回

【自己点検・評価】

<自己点検・評価の目標>

自己点検・評価は本学における各種の取り組みの検証・改善を目的とする。

このために自己点検・評価の手法と評価の指標や目標を明確にし、自己点検・評価を Plan-Do-Check-Act のサイクルで検証し、改善に結びつける体制を確立し、さらには第三者による評価に付す仕組みを整えることを目標とする。

<自己点検・評価の経過>

・教育研究等活動報告

各教員の教育研究活動に関しては、1993 年度に「教育研究等活動報告(1992 年度)」が出版され、以降毎年度出版している。これには各教員の、研究活動、教育活動、その他の活動が記録されており、特に発行当初から、「授業で工夫・改善した事柄」を記述している点が特色となっている。

2005 年度の「教育研究等活動報告」(2006 年度発行)からは、各教員が恒常的に自己点検・評価をすることを目指し、「今年度の(研究、教育、その他の活動に関する)目標」の項目が付け加えられた。

・学外者による評価・アドバイス

自己点検・評価と関連し、2004 年度からアドバイザリー・コミッティ委員制度を導入した。

これは、実業界のトップから実業界・社会からの要請を踏まえたご意見とアドバイスを受けて、次の項目の協力を得ようとするものである。

1. 学園の経営に関するアドバイス
2. 企業から期待する教育に関するアドバイス
3. 就職とキャリア教育に関する支援
4. 入試に関するアドバイス
5. 産学連携

・教育審議会

教育審議会は、副学長のほか、各学部長、大学事務局長、教学部長などから構成されており、具体的な対策が実行しやすい組織になっている。また、全学的な最高意思決定機関である学長会議でも、本学の教育研究に係る自己点検・評価および第三者評価に関する学長の諮問事項を審議する。

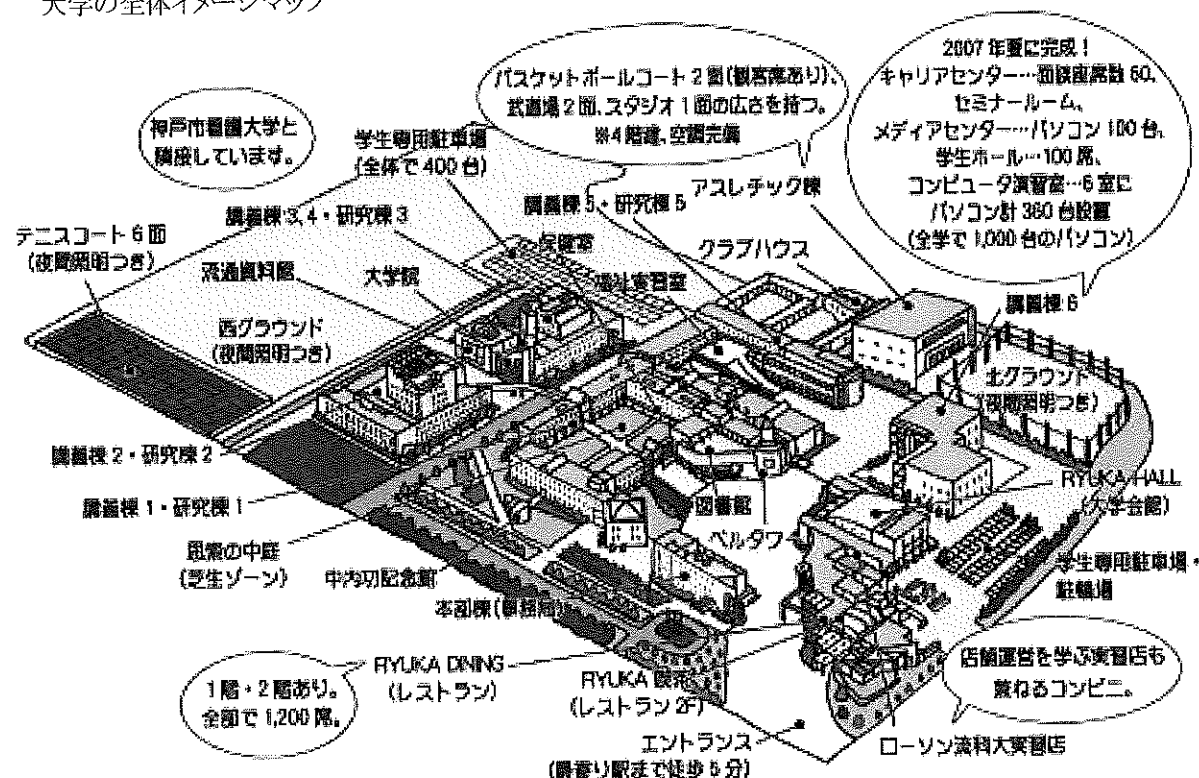
これらの総括のため、「自己点検・評価を恒常に行うための制度システム」が必要であり、本学では自己点検・評価の中核機関として「教育審議会」を位置付けている。

※大学ホームページにて公開(PDF ファイルのダウンロード可)

流通科学大学は学校教育法施行規則第 172 条の 2 に基づき、公表すべき教育研究活動の状況をホームページ上に
 おいて公開し、公正かつ透明性の高い運営の実現に努めている。

※大学ホームページにて公開

大学の全体イメージマップ



<大学全体について>

・校地

総面積

流通科学大学キャンパス 164,454.91 平方メートル

・建物

延床総面積 52,783.39 平方メートル

・講義棟

1. 講義棟 1

延床面積 4759.86 平方メートル 3 階建 1988 年 1 月完成

2. 講義棟 2

延床面積 4659.56 平方メートル 8 階建の内の 1～3 階 1992 年 3 月完成

3. 講義棟 3

延床面積 2391.68 平方メートル 8 階建の内の 1～3 階 1994 年 3 月完成

4. 講義棟 4

延床面積 2205.79 平方メートル 地下 1 階付き 2 階建 1994 年 3 月完成

5. 講義棟 5

延床面積 5618.35 平方メートル 4 階建の内の 1～3 階 2001 年 3 月完成

6. 講義棟 6

延床面積 4918.49 平方メートル 3 階建 2007 年 7 月完成

・本部棟・研究棟

7. 本部棟

延床面積 2719.57 平方メートル 4 階建 1988 年 1 月完成

8. 研究棟 1

延床面積 2925.74 平方メートル 3 階建 1988 年 1 月完成

9. 研究棟 2

延床面積 2687.35 平方メートル 8 階建の内の 4～8 階 1992 年 3 月完成

10. 研究棟 3

延床面積 1196.92 平方メートル 5 階建の内の 4～5 階 1994 年 2 月完成

11. 研究棟 5

延床面積 1680.00 平方メートル 4 階建の内の 4 階 2001 年 3 月完成

・大学附属建物

12. 図書館

延床面積 1559.63 平方メートル 3 階建て 1988 年 1 月完成

蔵書数 186,972 冊、雑誌 2,235 種

13. アスレチック棟

延床面積 6571.22 平方メートル 地下 1 階付き 3 階建 2006 年 4 月完成

14. 中内功記念館

延床面積 453.02 平方メートル 地下 1 階付き 2 階建 1997 年 9 月完成

15. キャッシュレジスター博物館

延床面積 180.00 平方メートル 2 階建の内の 2 階 2011 年 9 月完成

16. RYUKA HALL

延床面積 1892.13 平方メートル 2 階建て 1988 年 1 月完成

17. RYUKA DINING(レストラン)

延床面積 3207.20 平方メートル 3 階建て 1988 年 1 月完成(1994 年 3 月増築)

18. 第 1 クラブハウス

延床面積 2216.93 平方メートル 2 階建て 1989 年 10 月完成(2000 年 1 月増築)

19. 第 2 クラブハウス

延床面積 864.00 平方メートル 2 階建て 2008 年 7 月完成

20. 第 3 クラブハウス

延床面積 441.88 平方メートル 2 階建て 2012 年 2 月完成

21. 駐車場台数

約 500 台(学生用 400 台、教職員用 100 台)

22. 駐輪場台数

約 350 台

23. グラウンド

西側グラウンド・北側グラウンドの 2 面

24. 流通科学大学野球場

敷地面積 26090.45 平方メートル 2009 年 11 月完成

(更衣室等 171.95 平方メートル)

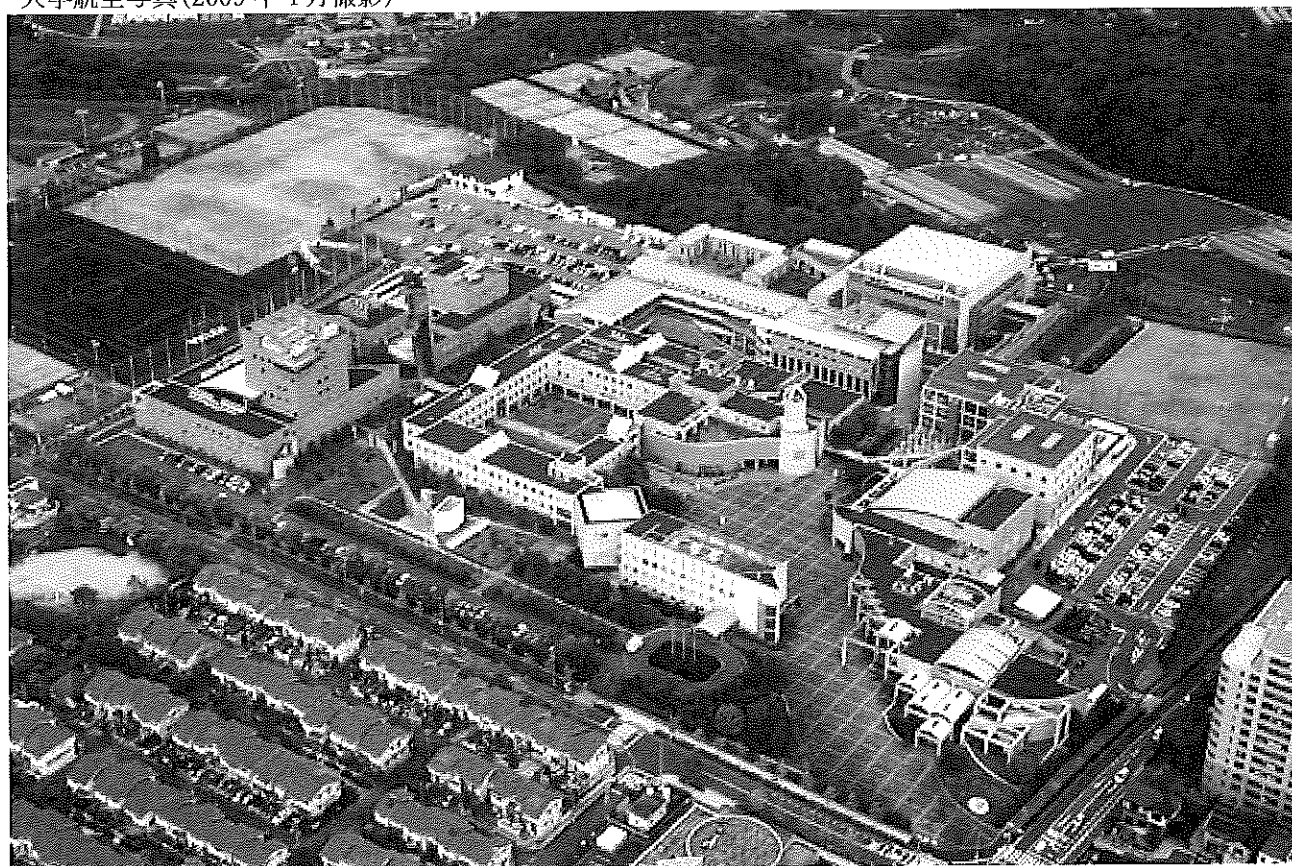
25. 大阪オフィス

賃貸面積 225.99 平方メートル

26. 東京オフィス

賃貸面積 260 平方メートル

・大学航空写真(2009 年 4 月撮影)



(4) 上記(「(1)～(3)」)以外の特長ある取り組みの概要

①教育力向上の取り組みの概要

<FD に関する取り組み>

- ・「学生による授業改善アンケート」導入(1994 年度)
- ・「学生による授業評価」結果を教職員に公表し、情報共有(2001 年度)
- ・「全学的一斉授業公開(オープンクラスウィーク)制度」導入(2003 年度)
- ・FD 研修会の継続実施

<高等教育研究センター>

- ・FD の推進
- ・学生カルテ、学生ポートフォリオの構築・研究
- ・学生アンケートの実施と分析
- ・教育指導法の開発・改善に関する調査研究
- ・研究会、講習会、講演会、公開講座などの開催
- ・研究成果の刊行
- ・学生の学習相談
- ・オフィスアワーや学習の場所の提供に関すること

②国際交流の概要

<海外留学制度>

- ・交換留学制度
- ・認定留学制度

<海外語学研修>

- ・夏季、春季を利用した研修プログラムで、各国の大学の寮やホストファミリーの家に宿泊しながら、語学プログラムを受講。期間は1ヶ月程度。研修実施国はアメリカ、ニュージーランド、中国の3カ国。

<海外市場研究>

- ・本学の学生を対象に海外の流通事情調査を実施。調査期間は1週間。視察対象を凝縮し合理的かつ効率的に学べるプログラム。

<海外の提携校>

- ・台湾…国立高雄第一科技大学、南台科技大学、中国科技大学
- ・韓国…東亜大学校、中央大学校、東明大学校、明知大学校
- ・中国…南開大学、東北財経大学、大連海事大学、復旦大学経済学院、蘇州大学応用技術学院、
南京大学大学外語部、四川外国語大学
- ・ベトナム…貿易大学
- ・タイ…カセサート大学、タマサート大学
- ・ニュージーランド…ワイカト大学
- ・アメリカ…ポートランド州立大学、セントラルワシントン大学
- ・フィンランド…バーサ大学
- ・フランス…ESC ブルターニュブレスト

<アジア流通研究センター>

- ・本学の建学理念に基づく「アジアを中心とした流通研究」と「アジアとの交流」を推進するため、学生交流、学術交流、ビジネス交流を促進する機能を遂行する組織。

③社会や企業と連携したアクティブラーニング活動の概要

<活動実績(2013 年度)>

- ・学園都市ゼミ対抗企画「阪急阪神ホテルズ杯」を開催

概要：～よい眠りをコンセプトとした「レム」を進化させよう～をメインテーマに実施。ホテルの室内をより快適にする提案、眠りを誘うための各種グッズの提案、清潔感を出すための工夫など、各チーム、知恵を絞ったレベルの高い提案が行われた。

連携先：株式会社阪急阪神ホテルズ

日程：2013年9月～12月

参加状況：3大学（神戸芸術工科大学、兵庫県立大学、本学）、34チーム参加者総数153名。

・大学生による「ひょうごのまちあるき企画」

概要：兵庫県と連携し、大学生が企画したルートに沿って一般人の方をご案内する企画を実施した。

連携先：兵庫県

日程：2013年10月～11月

参加状況：本学2ゼミ・案内学生30名。一般参加者全70名。

コース詳細：①JR元町駅「神戸魅力満喫ツアー」、②淡路島江井停留所「線香の街歩き」、③湊川神社「神戸駅周辺スポットめぐり」、④JR明石駅「明石歩き旅歴史めぐりコース」、⑤JR姫路駅「姫路城内濠めぐりコース」⑥JR三宮駅集合「北野異人館コース」。*特に「姫路城内濠めぐりコース」が人気を博した。

・日産LoB企画 一日産ライフ・オン・ボード(いつも車と共に)

概要：自動車についての①安全性能、②環境性能、③動力性能に次ぐ、4つめの価値を学生チームが企画・提案し、プレゼン大会で競い合うもの。内装、外装、使いやすさなど、提案は広範囲で可能。

連携先：日産自動車株式会社

日程：2013年9月～2014年2月

参加状況：本学19チーム・87名。

実施状況：12月の学内プレゼンで本学生の企画提案が高い評価を得た後、神奈川県の日産テクニカルセンターに4チームが招待されてプレゼンを実施した。

・神戸農水産物商品化プレゼンテーション大会「KOBEにさんがろくプロジェクト」

概要：神戸産の農水産物を利用した商品化に取り組む。

連携先：神戸市

日程：2013年10月～2014年3月

参加状況：本学13チーム・55名（他大学含め全25チーム・162名）

実施状況：流通科学大学高橋ゼミ「Girls+2」チームが「神戸産給食」を提案し最優秀賞を受賞。（他に本学3チームが優良賞を受賞）

④地域交流 活動実績一覧（2013年度）

・神戸市西区との連携協定に基づいた連携活動

概要：神戸市西区健康福祉部との連携で地域の高齢者の方々を主な対象に健康講座を実施。

主催：神戸市西区

日程：2013年5月～12月

場所：本学、その他

実施回数・参加状況：全18回実施。地域の高齢者の方等、339名の参加者を得ました。

・トライやるウィーク(中学生職業体験企画)

概要：中学生の方に5日間9:00～15:30まで流通科学大学内の様々な職業体験をして頂く企画です。

日程：①前期 5月27日(月)～31日(金)、②後期 11月5日(月)～9日(金)

参加中学校：前期：太山寺中学 5/27-31、後期：伊川谷中・桜ヶ丘中 11/11-15

参加人数：各校2名ずつの計6名

・学園夏祭り

概要：学園西町連合会主催の「学園夏まつり」が8月3日(土)・4日(日)の2日間、学園都市のユニバードームで開催され、本学の文化会が企画・運営に携わりました。1日目のステージイベントでは、吹奏楽団、軽音楽部、チアリーダー部、和太鼓部が出演しました。出展ブースでは、児童ボランティア部「ALL-IN」はヨーヨー釣り、福祉ボランティア部「ミルクティ」はスーパーボールすくい、社会イベント隊ランニングボランティア部はストラックアウト、電脳部マスターシステムは自作PCゲーム体験、情報フォーラム部は「プリクラ」、現代視覚文化研究会は「塗り絵」と、それぞれのクラブが体験型イベントを出展し、たくさんの子どもたちが楽しんでいました。

連携先：学園西町自治会

日程：2013年8月3日～4日

場所：学園都市駅前ユニバードーム

・2013 年度 流通科学大学生による企画提案商品

概要：流通科学大学生の企画提案を企業に採用して頂いて実際に新企画商品が販売されました。

①連携先：クリン克蘭

商品：プリン「ゴールドラッシュプディング（主成分スィートコーン(卵不使用)）」

販売期間：2013 年 7 月～8 月

②連携先：姫路商業高校(高校生が考えた商品(流通科学大学生はチャーター))、株式会社 杵屋(姫路市)

商品：ロールケーキ「銀の馬車道めぐろーる」 販売期間：2013 年 12 月

③連携先：ハートスフードクリエーツ株式会社 商品(メニュー)：ランチメニュー「神戸産給食」
年 3 回の神戸給食セミナーで販売される(第 1 回は 2014 年 3 月 21 日実施済み)。

三	財務の概要
---	-------

〈概況〉

2013年度の消費収支は、基本金取崩額も含め、単年度で約1億7千万円の支出超過となりました。必要経費の選択と集中に努めましたが、帰属収入の減少により、帰属収支では約1億9千万円の支出超過となりました。

自己資本は前年比約1億9千万円減の359億5千万円となりましたが、引き続き磐石な財務構造を維持しています。

〈消費収支計算書〉

(単位:百万円)

消費収入の部	2013年度	2012年度	2011年度	2010年度
学納金	3,442	3,798	3,973	4,116
手数料	46	49	57	71
寄付金	76	47	81	56
補助金	335	332	298	250
資産運用収入	134	156	141	143
事業収入	68	64	68	59
雑収入	28	33	22	27
帰属収入合計	4,129	4,479	4,640	4,722
基本金組入額	△1	△378	△569	△538
消費収入合計	4,128	4,101	4,071	4,184
消費支出の部	2013年度	2012年度	2011年度	2010年度
人件費	2,360	2,310	2,331	2,323
教育研究経費	1,540	1,601	1,607	1,506
管理経費	416	531	473	512
その他	7	15	7	4
消費支出合計	4,323	4,457	4,418	4,345
単年度収支	△195	△356	△347	△161
基本金取崩額	21	-	-	-
累計収支	2,348	2,522	2,878	3,225

〈資金収支計算書〉

(単位:百万円)

収入の部	2013 年度	2012 年度	2011 年度	2010 年度
学納金収入	3,442	3,798	3,973	4,116
手数料収入	46	49	57	71
寄付金収入	70	40	73	21
補助金収入	335	332	298	250
資産運用収入	134	156	141	143
事業収入	68	64	68	59
雑収入	28	33	22	27
借入金等収入	0	0	0	6
前受金収入	590	567	652	732
その他の収入	2,454	4,757	3,595	3,815
資金収入調整勘定	△607	△678	△ 751	△ 805
前年度繰越支払資金	5,711	5,180	5,154	4,450
収入合計	12,271	14,298	13,282	12,885
支出の部	2013 年度	2012 年度	2011 年度	2010 年度
人件費支出	2,279	2,258	2,281	2,331
教育研究経費支出	1,084	1,132	1,133	1,036
管理経費支出	362	472	411	452
借入金等返済支出	1	3	8	8
施設関係支出	52	91	177	90
設備関係支出	105	35	49	51
資産運用支出	2,265	3,636	2,979	2,853
その他の支出	1,173	1,082	1,193	1,170
資金支出調整勘定	△82	△122	△ 129	△ 260
次年度繰越支払資金	5,032	5,711	5,180	5,154
支出合計	12,271	14,298	13,282	12,885

〈貸借対照表(経年比較)〉

(単位:百万円)

資 産 の 部				
科 目	2013 年度	2012 年度	2011 年度	2010 年度
固 定 資 産	32,518	31,986	32,546	32,514
有形固定資産	21,425	21,779	22,188	22,496
土地	10,726	10,726	10,726	10,726
建物・構築物	9,548	9,953	10,324	10,616
教育研究用機器備品	193	148	185	201
図書	905	901	894	885
その他	53	51	59	68
その他の固定資産	11,093	10,207	10,358	10,018
特定資産	5,552	5,547	5,173	4,797
その他	5,541	4,660	5,185	5,221
流 動 資 産	5,084	5,747	5,215	5,186
現金預金	5,032	5,711	5,180	5,154
その他	52	36	35	32
資産の部 合計	37,602	37,733	37,761	37,700
負 債 の 部				
固 定 負 債	939	859	809	763
退職給与引当金	936	855	803	752
その他	3	4	6	11
流 動 負 債	714	731	831	1,038
前受金	589	567	652	732
その他	125	164	179	306
負債の部 合計	1,653	1,590	1,640	1,801
基 本 金 の 部				
第 1 号基本金	30,717	30,660	30,604	30,360
第 2 号基本金	966	1,044	724	400
第 3 号基本金	1,560	1,559	1,557	1,556
第 4 号基本金	358	358	358	358
基本金の部 合計	33,601	33,621	33,243	32,674
消費収支差額の部				
次年度繰越消費収支差額	2,348	2,522	2,878	3,225
消費収支差額の部 合計	2,348	2,522	2,878	3,225
負債の部・基本金の部及び 消費収支差額の部合計	37,602	37,733	37,761	37,700

〈主な財務比率(経年比較)〉

比率	(算式)	2013 年度	2012 年度	2011 年度	2010 年度
流動比率	流動資産/流動負債	711.5%	786.1%	627.0%	499.7%
人件費比率	人件費/帰属収入	57.2%	51.6%	50.2%	49.2%
人件費依存率	人件費/学納金	68.6%	60.8%	58.7%	56.4%
教育研究経費比率	教育研究経費/帰属収入	37.3%	35.7%	34.6%	31.9%
管理経費比率	管理経費/帰属収入	10.1%	11.9%	10.2%	10.9%
消費支出比率	消費支出/帰属収入	104.7%	99.5%	95.2%	92.0%